

環境心理生理運営委員会 2008年度第3回
議事録（案）

日時：2008年10月24日 18:00～20:50

場所：建築会館305室

出席者：主査 大井尚行

幹事 楨究

委員 讚井純一郎 山中俊夫 西名大作 宗方淳 渡辺秀俊 大野隆造 小島隆矢

報告事項

- (1) 環境工学本委員会 2008年度第3回（10月15日付けメール報告済み）
- (2) 2009年度建築学会大会
 - ・予定が変更され東北学院大学泉キャンパスで8月26～29日（4日間の開催）となった
- (3) ヒューマナイジング小委員会活動報告
講演会を開催した
- (4) 感覚・知覚心理小委員会活動報告（資料：小委廃止申請書）
5月のシンポジウム後、活動していない（次回、11月1日に小委員会を開催）
2009年3月14日に第6回建築空間における感覚・知覚心理シンポジウムを開催予定
開催したシンポジウム6回分をまとめる作業を継続して実施したい
 - ・屋外空間における環境評価WG（資料：WG廃止申請書）
大会時にOSを実施した
第6回シンポジウムでの発表
- (5) 環境心理小委員会
大会後にチュートリアル開催
参加者：27名
 - ・学際的展開WG
第2回研究会開催
講師：川口孝泰氏（筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授）
参加者：8名

審議事項

- (1) 2009年度運営委員会体制
 - ・主査について、過去と同様にメールで立候補受付、選挙を実施する
- (2) 2009年度小委員会設置申請（活動計画）
 - ・3つの小委員会設置申請
ヒューマナイジングの実践小委員会（資料：設置申請書）
感覚・知覚心理小委員会
音・熱・光・空気分野の研究者との交流（シンポジウムの共催など）を考えられないか
環境心理小委員会（資料：活動計画案）
主査交代：宗方淳氏
建築計画系分野の研究者との交流（シンポジウムの共催など）を考えられないか
「環境心理学の学際的展開WG」の後継WGを至急検討する

(3) 2009年度に向けての各種活動計画案

環境心理生理チュートリアル：継続的に企画を考えていく

(4) 「卒業論文等顕彰事業委員会」委員推薦

合掌頭氏を第1候補とし、大井主査より依頼する

(5) 「温暖化対策・適応のための建築・都市環境の将来モデル作り特別研究委員会」委員推薦

資料：特別研究委員会設置提案書（10月15日付け送付のものと同じ）

環境調整行動などを行っている人が適任ではないか

松原先生に委員推薦をお願いする（松原先生ご本人も候補）こととし大井主査より連絡する

(6) 業績候補の推薦 大賞および文化賞 11月21日〆切

推薦なしとする

(7) 環境工学実験用教材の運営委員会査読取りまとめ（資料：コメント一覧＋西名先生コメント）

査読結果は大井主査がとりまとめて伊藤幹事に送付する。その後執筆者に送付されるが、宗方委員を中心に9.1と9.3の執筆者間であらかじめ調整をお願いする

(8) 環境工学用教材の改定に向けて

取りまとめ担当者（＝執筆者と呼ぶ）具体的な作図作業はそれぞれ適任の方に依頼

1節 大野・宗方

2節 大野・宗方

3節 山中

4節 讃井

(9) アカデミックスタンダード・マトリックスの再検討

会議が長引いたため、メール会議での継続審議とする

(10) その他

次回日程

昨年度は3月に開催。今年度も必要に応じて日程調整を行う。